

事業所名 すばるグループホーム

作成日: 平成23年 1月 6日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	危険防止の意、やむを得ず施設を17 いるが現状については、運営推進会議 や家族会を説明している。	事業所全体で身体拘束をしない ドアに施設をしない取り組みが出来る ようにする。	事業所内でのレクリエーション時、日中、 行事がある場合など人々居る時には 施設をしないようにする。	3 月
2	12	本人、家族の意向により担当医との 相談の結果、施設をターミナルケアを 受け入れ、今までの実績は1回である。	重度化した場合や終末期のあり 方について、職員のターミナルケアの 研修を定期的に行なっていく。	終末期のあり方などの研修に職員 が参加できるようにする。重度化した 場合、入居者の対応方法を職員内で話し合う。	3 月
3	48	年内行事は計画実践しているが個別 に外出を希望する際には、職員同行で 出かけるが、居住空間が2階であり入居者から	個別に外出希望を聞き、職員が 一緒に、履物、散歩など外出の 機会を作るようにする	職員から入居者に声かけを行ない、外出 散歩などを行なえるようにする。隣の 喫茶店などを利用する	6 月
4		の外出希望は少ない。			1 月
5					1 月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。  
 評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)